

算数プリント  
5年生

## 単位量あたりの大きさ 練習

## 【例題】

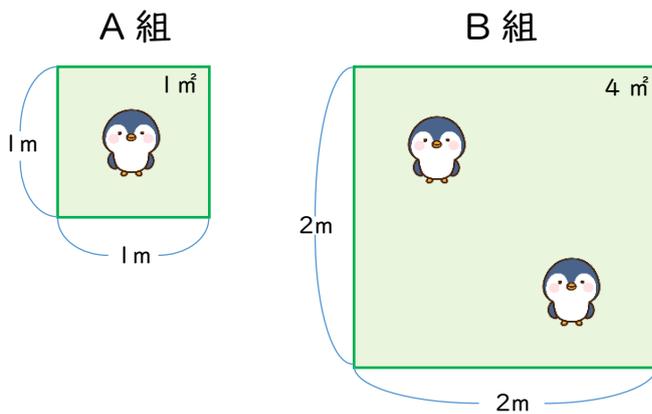
表を見て考えましょう。

	面積 (m <sup>2</sup> )	人数 (人)
A 組	1	1
B 組	4	2
C 組	540	162
D 組	580	406

## 【問 1】

A 組と B 組では、どちらがこんでいますか。

① 絵を見て考えましょう。



絵を見てわかるように、「こんでいる」とは空間が少なく、きゅうくつなことです。  
左の絵の場合、A 組の方がこんでいます。

② 同じ面積あたりで考えましょう。

1 m<sup>2</sup>あたりに何人いるかを求めます。

A  $1(\text{人}) \div 1(\text{m}^2) = 1(\text{人})$

B  $2(\text{人}) \div 4(\text{m}^2) = 0.5(\text{人})$

A と B では、同じ 1 m<sup>2</sup>で比べた場合、人数が多い方がこんでいます。



## 【答え】 A 組

③ 同じ人数あたりで考えましょう。

1 人あたりの面積を求めます。

A  $1(\text{m}^2) \div 1(\text{人}) = 1(\text{m}^2)$

B  $4(\text{m}^2) \div 2(\text{人}) = 2(\text{m}^2)$

A と B では、同じ 1 人で比べた場合、面積が小さい方がこんでいます。



## 【答え】 A 組

## 【例題】

表を見て考えましょう。

	面積 (m <sup>2</sup> )	人数 (人)
A 組	1	1
B 組	4	2
C 組	540	162
D 組	580	406

## 【問 2】

C 組と D 組では、どちらがこんでいますか。

問 1 と同じように式を使って考えてみましょう。

① 同じ面積あたりで考えましょう。

1 m<sup>2</sup>あたりに何人いるかを求めます。

$$C \quad 162(\text{人}) \div 540(\text{m}^2) = 0.3(\text{人})$$

$$D \quad 406(\text{人}) \div 580(\text{m}^2) = 0.7(\text{人})$$

C と D では、同じ 1 m<sup>2</sup>で  
比べた場合、人数が多い方が  
こんでいます。



【答え】 C 組

② 同じ人数あたりで考えましょう。

1 人あたりの面積を求めます。

$$C \quad 540(\text{m}^2) \div 162(\text{人}) = 3 \text{ あまり } 54(\text{m}^2)$$

$$D \quad 580(\text{m}^2) \div 406(\text{人}) = 1 \text{ あまり } 174(\text{m}^2)$$

C と D では、同じ 1 人  
で比べた場合、面積が  
せまい方(小さい方)が  
こんでいます。



【答え】 C 組



1 あたりを求めたい単位で  
割ります。

$$1 \text{ m}^2 \text{ あたりは } \frac{\bigcirc \div \square \text{ m}^2}{=} \Delta$$

↑ ÷ の後ろに m<sup>2</sup>

$$1 \text{ 人 あたりは } \frac{\bigcirc \div \square \text{ 人}}{=} \Delta$$

↑ ÷ の後ろに 人